



理 由 書

現姫路市中央卸売市場は昭和 32 年の開設以来、姫路市をはじめ播磨地域の生鮮食料品等の流通拠点としての役割を担っている。

しかしながら、開設後約 60 年が経過し、施設の老朽化が進んでいるとともに、安全安心な生鮮食料品等を供給するための品質管理の高度化、場内物流の効率化等を図るため、抜本的な対応が必要な状況となっている。

このため、市場の必要規模、利便性、周辺環境等を考慮し、現姫路市中央卸売市場を白浜地区に移転し、引き続き播磨地域の生鮮食料品等の流通拠点としてふさわしい機能の維持を図ることを目的に姫路市中央卸売市場白浜新市場を追加するもの。